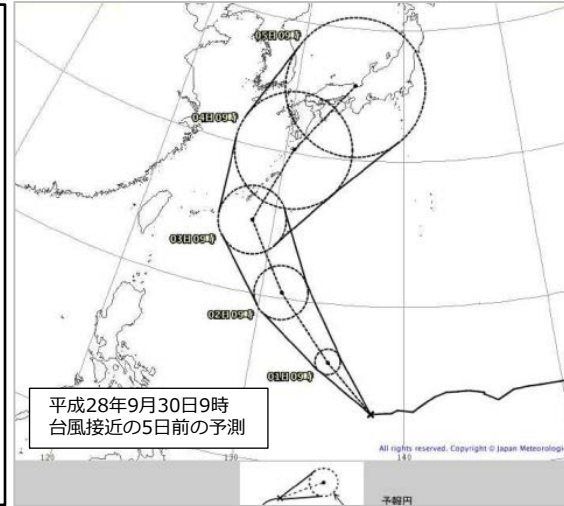


◆平成28年10月 台風18号接近の5日前からタイムライン始動

- 新宮市、紀宝町、和歌山県、三重県、国からなる「熊野川下流部減災対策協議会」で検討された減災に係る取組方針に基づき、**9月30日17時（台風接近の5日前）からタイムラインを始動。**
- タイムラインに基づき、**紀宝町タイムライン定例連携会議（合同でのテレビ会議）**を紀宝町、三重県、津地方気象台、紀南河川国道事務所で開催し、**台風18号の接近に備えて、現在の状況共有や今後の取り組むべき内容・体制を確認。**
- 幸い、はん濫注意水位を超えるような出水にはならなかったものの、タイムライン定例連携会議を2回行い、**事前準備の結果、関係機関との迅速な情報共有が行われた。**
- 台風接近前に観測所の臨時点検を行った。



タイムライン定例連携会議（合同でのテレビ会議）

第1回 平成28年10月3日(月) 16時30分～
第2回 平成28年10月4日(火) 11時15分～

紀宝町長

紀宝町側での開催状況

【紀宝町】

- ①紀宝町自体の動き
(インフラ、教育、福祉、環境衛生等各部局の施設・設備の点検状況、避難所の開設等)
- ②他の防災関係機関（県/警察/消防/消防団/社会福祉協議会）による資機材の準備状況等

防災アドバイザー

紀宝町長

気象専門家

近畿地方整備局

【近畿地方整備局】

- ・水位の予測状況

【津地方気象台】

【環境防災総合政策研究機構】

- ・今後の進路と降雨に関する情報共有
- ・気象に関する注意喚起

観測所の点検



【点検内容】

- ・副水位計との数値の比較
- ・操作盤の確認
- ・水位計本体の確認
- ・データ通信機の確認